親と暮らせない子どもたちを支援する
特定非営利活動法人
子どもデザイン教室
Children Design Education

あたたかなごはんと ゆめみるみらいと
小規模住居型児童養育事業
こどもサポートホーム
Children Support Home
（個人事業）

2019 2020

ご支援の皆様へ

2019年度 活動報告書
2020年度 活動計画書

2020.06.01／02

特定非営利活動法人 子どもデザイン教室
小規模住居型児童養育事業 こどもサポートホーム（個人事業）

発行年：2020年6月1日／第2版
発行者：和 田 隆 博
発行所：特定非営利活動法人 子どもデザイン教室
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂4-5-1
TEL 06-6698-4351・FAX 06-6698-4352
MAIL wada@c0d0e.com・URL c0d0e.com

ごあいさつ

●子どもの自己肯定感を育てる3つの支援事業

皆様、いつも暖かなご支援をありがとうございます。お陰様で2019年度の活動を完了することができました。本年度末に発生した新型コロナウイルスの影響で、今年は3月からレッスンと発表会を中止せざるを得ませんでした。子どもたちが1年間かけて制作してきた作品や商品でしたが、子どもたちの安全と安心には変えられず、残念な結果となりました。

さて、教育支援事業である子どもデザイン教室では、子ども、とりわけ親と暮らせない子どもの自己肯定感を育てることを目的に、お絵描きから自立支援に繋がる年代別・習熟度別のデザイン教育プログラム「遊び×学びレッスン」を実施しました。自立支援事業である子どもデザイン基金では、企業・団体と共同して親と暮らせない子どもの自立基金と学習基金を創出する「こどキャラ」事業をしました。また、寄付金・寄贈品を集めるファンドレイジング事業をしました。SNS・講演による情報発信、活動説明会「こどカフェ」の開催を通して賛助会員「キッズサポーター」を増やしました。養育支援事業である小規模住居型児童養育事業「こどもサポートホーム」では、6人の子どもを育てました。愛されたいと願う子どもの気持ちに応えるために、一日一日の食事を大切にし、一人一人の課題に向き合う日々を重ねました。

さて、ここに2019年度の活動報告書と2020年度の活動計画書をお届けします。こうした活動ができるのも皆様のご支援あってのことです。これからも子どもの未来にむけて力を尽くしてまいります。これからもより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 子どもデザイン教室
代表理事 和 田 隆 博
小規模住居型児童養育事業 こどもサポートホーム
代　　表 和 田 隆 博（個人事業）

2019年度 活動報告書

教育支援：子どもデザイン教室事業の活動報告

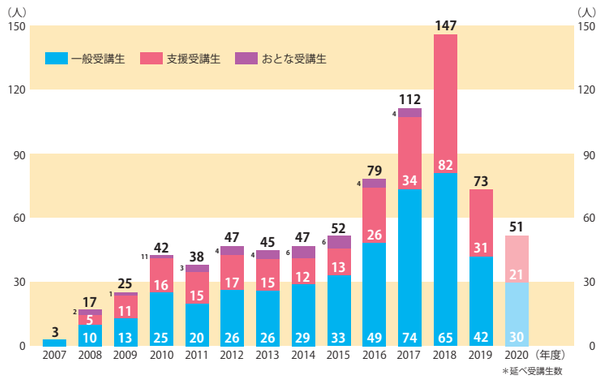
●事業概要

2019年度の子どもデザイン教室では、子ども、とりわけ親と暮らせない子どもの自己肯定感を育てることを目的に、お絵描きから自立支援に繋がる年代別・習熟度別のデザイン教育プログラム「遊び×学びレッスン」を実施しました。これは、①幼稚園児・保育園児・小学生向けに造形工作の楽しさを体感する創造デザインレッスン、②小学生・中学生向けに商品を企画・制作・販売する商品デザインレッスン、③中学生・高校生向けに国語の聞く、話す力を育てる対話デザインレッスン、④高校生・大学生向けに自分の将来を設計する将来デザインレッスンの、4種類のカリキュラムで構成しました。また、①創造デザインレッスンと、②商品デザインレッスンは児童養護施設・里親家庭と共同し、社会的養護児童専用の2つの特別レッスンをしました。

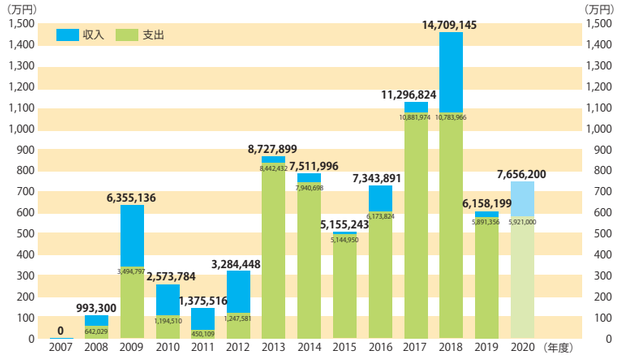
●事業成果

受講生数は73人（一般家庭児童42人・支援家庭児童31人）、延べ受講生数は1,805人（一般家庭児童1,488人・支援家庭児童317人）でした。開講日数は141日、開講回数は316回でした。目標の達成状況は以下の通りです。受講生数の達成率は112%（目標65人に対して73人）、延べ受講生数の達成率は83%（目標2,184人に対して1,805人）でした。開講日数の達成率は99%（目標142日に対して141日）、開講回数の達成率は99%（目標319回に対して316回）でした。

受講生数の推移



収支の推移



●2019年度の報告

○収入＝3,458,748円／前年5,769,132円（前年比60%）

○区分＝

創造デザインレッスン……1,392,288円
商品デザインレッスン……2,037,616円
対話デザインレッスン…… 80,284円
将来デザインレッスン…… 23,760円
創造デザイン特別レッスン……0円
商品デザイン特別レッスン……0円

＊収入は決算報告書を元に、区分は制作伝票を元にしています。

●事業報告：できたこと

2019年度の大きなテーマは、①レッスンの縮小・深化から進化へと、②レッスンの開発・研究・書籍化の2つでした。一昨年2018年度から運営を始めたこどもサポートホーム事業の影響で、2019年度はレッスン数を減らし、受講生を大幅に減らしました。一方でレッスンの深度を深め、これまで講師主体のレッスンから子どもが主体的に考えられるレッスンへと転換しました。1人1人の子どもに向き合うと共に、2020年度からは大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科で研究を始めるなど、この2つのテーマに向かって前進することができました。

商品デザインレッスンでは、講師の企画した商品を制作・販売するのではなく、自分自身でどんな商品が売れるのかを考えるオリジナル商品作りしました。そのレッスンの没頭ぶりと自信一杯の満足そうな顔をみていると、創造力と計画力の育成し、自己肯定感を高めることができたと思います。また、前年度に引き続いてカリキュラムのマニュアル化をさらに進めることができました。

●事業報告：できなかったこと

対話デザインレッスン以外のレッスンの中でできなかったことは対話力の育成です。プレゼンの機会を増やしたり、外国人講師も招いたりしましたが、恥ずかしさが上回り、期待した効果はあまりありませんでした。対話力の向上は次年度の大きな課題です。合わせて社会的養護児童専用の出張レッスンはご要望がなく、実施できませんでした。

また、新しいレッスンを開発し、その実効性を学術的に研究し、書籍化することで子どもたちの自己肯定感を高める活動へと進化させると考えましたが、現状は学術的な研究の緒についたまでで、書籍化による社会への普及には遠く至りませんでした。

さらに、2007年の設立以来、この13年間で最も残念な出来事の一つは、新型コロナウイルスの感染予防のために3月度のレッスンを中止し、総決算である発表会も中止せざるを得なかったことです。これは痛恨の出来事でしたが、子どもの安心・安全を第一に考えた結果でした。

●創造デザインレッスン／創造デザイン特別レッスン

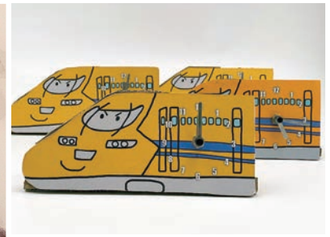
本レッスンでは上位の商品デザインレッスンのジュニア篇として自分のキャラクターや季節をテーマにした作品を作りました。また、すごろくや絵本の共同制作を通して、自分の創造する世界を仲間と話し合い、完成させる力を学びました。2020年3月20日㊎開催の体験発表会は新型コロナウイルスの影響で中止しました。

○日程＝一般レッスン：毎週土曜日9:00〜10:00・10:30〜11:30（各1時間・月4回）
特別レッスン：偶数月第3土曜日14:00〜16:00（2時間・隔月1回）
○受講の目安＝幼稚園児・保育園児・小学生／一般レッスン：年88回開催・特別レッスン：年7回開催

4月	キャラクターをデザインしよう	10月	ハロウィーンをデザインしよう
5月	はがきをデザインしよう	11月	すごろくをデザインしよう
6月	つゆをデザインしよう	12月	クリスマスをデザインしよう
7月	ピンバッジとおかしをデザインしよう	1月	えほんをデザインしよう
8月	なつのこうさくをデザインしよう	2月	えほんをデザインしよう
9月	すごろくをデザインしよう	3月	中止

●商品デザインレッスン／商品デザイン特別レッスン

本レッスンでは自分のキャラクターをモチーフにして、葉書・ピンバッジ・お人形・アクセサリーなどを作りました。後半は子どもたちの発想でオリジナル商品を企画・制作しました。創造力と計画力は育成できましたが、対話力の育成はうまくできませんでした。2020年3月22日㊐開催の販売発表会は新型コロナウイルスに影響で中止しました。



○日程＝一般レッスン：毎週火曜日・木曜日16:30〜17:30・18:00〜19:00・毎週土曜日12:00〜13:00
（各1時間・月4回）／特別レッスン：偶数月第3土曜日14:00〜16:00（2時間・隔月1回）
○受講の目安＝小学生・中学生／一般レッスン年176回開催・特別レッスン年11回開催

4月	キャラクターをデザインしよう	10月	お人形をデザインしよう
5月	葉書をデザインしよう	11月	お人形をデザインしよう
6月	ピンバッジをデザインしよう	12月	クリスマスをデザインしよう
7月	お菓子をデザインしよう	1月	オリジナル商品をデザインしよう
8月	アクセサリーをデザインしよう	2月	オリジナル商品をデザインしよう
9月	アクセサリーをデザインしよう	3月	中止

●対話デザインレッスン

相手に「なるほど」と思われる論理的な話し方をマスターすることで、自己肯定感を高める対話デザインレッスン。今年度は論理的な説明をうながす11の接続詞「なるほど語」を使ったロールプレイングゲームなどを繰り返し繰り返し練習しました。2020年3月21日㈯開催の体験発表会は新型コロナウイルスに影響で中止しました。

○日程＝第2土曜日17:30〜19:30(2時間・月1回)
○受講の目安＝中学生・高校生／年14回開催

4月	仲良くなろう	10月	9つのなるほど語で話そう
5月	詳しく話そう	11月	11のなるほど語で話そう
6月	比べて話そう	12月	対話ゲームで話そう
7月	理由を話そう	1月	対話ゲームで話そう
8月	世間話をしよう	2月	発表会で話そう
9月	かきくけ幸福論	3月	中止

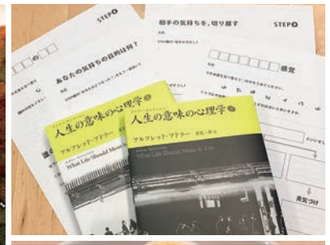
●日本子ども虐待防止学会 ひょうご大会のシンポジウムに登壇しました。

12月22日㈰、神戸国際会議場で開催された日本子ども虐待防止学会ひょうご大会で「子どもの意志表明に繋ぐセルフアドボカシー支援」の学会発表をしました。

小・中・高と12年間も習う国語の機能を生かして、カウンセラーのように専門的な勉強をしなくても日常の語り合いの中から言葉を摺り合わせ、自分自身の内なる言葉、自分自身の価値観に気付く思考デザインレッスンの有効性を提言し、前回を大きく上回る大盛況の中、発表会を終えました。

●将来デザインレッスン

将来デザインレッスンでは受講生が一生読まないだろう本を選び、その題材をワールドカフェ形式で対話しました。他にも思春期の子どもたちが抱える悩みを改善するレッスンをしました。しかし、徐々に受講生が減り、後半は個別の課題に応じるレッスンにしました。寂しくはなったものの中身の濃い効果的なレッスンになりました。



○日程＝第4土曜日17:30〜19:30(2時間・月1回)
○受講の目安＝高校生・大学生／年17回開催

4月	幸せをデザインしよう	10月	中止
5月	自信をデザインしよう	11月	個別に将来をデザインしよう
6月	人間関係をデザインしよう	12月	個別に将来をデザインしよう
7月	勉強をデザインしよう	1月	個別に将来をデザインしよう
8月	対話をデザインしよう	2月	個別に将来をデザインしよう
9月	対話をデザインしよう	3月	個別に将来をデザインしよう

●日本子ども虐待防止学会 ひょうご大会のシンポジウムに登壇しました。

12月15日㈰、南田辺会館 老人憩いの家で開催したクリスマス会。巨大なお菓子のリースを巡ってチーム対抗戦をしました。シンボルタワー作り、ラッピングゲーム、にんげんすごろくとユニークな催しが続きました。

そして、豪華賞品が当たるなまえビンゴ、最後はクリスマスプレゼントと盛りだくさんの内容でした。普段は恥ずかしくてお話しできない子が一杯話しかけてくれました。ボランティアの皆さんに支えられて、今年も暖かなクリスマス会になりました。

自立支援：子どもデザイン基金事業の活動報告

●事業概要

子どもデザイン基金事業の柱の一つは、企業・団体と共同して、親と暮らせない子どもの自立基金と学習基金を創出する「こどキャラ」事業です。もう一つの柱は、寄付金・寄贈品を集めるファンドレイジング事業です。SNSによる情報発信やイベント・講演の開催、活動説明会「こどカフェ」を隔月で実施し、賛助会員「キッズサポーター」を増やし、共感の輪を広げました。

●活動説明会「こどカフェ」を開催しました。

2ヶ月に1回、私たちの取り組みの意義や方法、レッスンで子どもたちがどう変わるのか？などを説明する活動説明会を開催しました。親と暮らせない子どもたちの今を知るユニークな説明会でした。ご参加の皆様にはキッズサポーター会費（賛助会員費）をご寄付頂きました。

○開催＝5回／前年5回（前年比100%）　○参加者＝8名／前年17名（前年比47%）

●「笑顔一丁」を開催しました。

11月10日㊐、絶好の晴天に恵まれ、吹田市の児童養護施設 常照園「園祭」で、似顔絵とラーメンを振る舞う「笑顔一丁」を開催しました。これは、ラーメンレストランチェーン店 まこと屋の牛骨ラーメンのコラボ企画です。ラーメンの売り上げは全て常照園に寄付しました。熱い志の似顔絵ボランティアの皆さん、マコトフードサービスの皆さんと共に存分に楽しみました。

●微笑ましい社会貢献「こどキャラ」のご注文を頂きました。

こどキャラとは、親と暮らせない子どもたちとプロのデザイナーが共同制作したキャラクターイラストです。ちょっとくずれたユニークなキャラクターが微笑みを誘います。注目率が高く、また、社会的養護児童の啓発にも繋がる社会貢献イラストとして大阪ガス様、エクシング様、林ケミック様などの広告・販促物にご活用頂きました。

○収入＝500,920円／前年544,056円（前年比92%）

○区分＝

支援基金……90,000円（18%）

その他支援基金……22,716円（5%）

学習基金……366,054円（73%）

経費……16,950円（3%）

＊収入は決算報告書を元に、区分は制作伝票を元にしています。

●ご寄付部門

ホームページから自動継続の寄付システムを始め、輸出梱包株式会社様・阪急阪神ホールディングス様・株式会社泉州様・一般財団法人H2Oサンタ様・ヤフー株式会社様（ヤフーネット基金）・ソフトバンク株式会社様（ソフトバンクかざして募金）・株式会社ベネフィットワン様・株式会社摂津金属工業所様・イーサポート株式会社様・大阪ガス株式会社様・大阪ガスビジネスクリエイト株式会社様からご寄付を頂きました。〈順不同〉

○収入＝1,513,241円／前年3,706,507円（前年比41%）

○区分＝個人131人・法人12社／前年個人223人・前年法人15社（合計前年比60%）

正会員費……8,000円（8人）

キッズサポーター会費（受講会員）……201,000円（67人）

キッズサポーター会費（一般会員）……166,090円（42人）

キッズサポーター会費（個人継続会員）……340,000円（14人）

キッズサポーター会費（法人継続会員）……220,000円（1社）

法人ご寄付……1,081,331円（11社）

＊収入は決算報告書を元に、区分は制作伝票を元にしています。

●ご寄贈部門

フードバンク大阪様からは数々の食材、大阪ガス様からはお手製のクリスマスクッキー、その他全国の皆さんからは要らなくなった画材の数々をご寄贈頂きました。殆どが新品同様の高価な画材でした。ご寄贈くださった多くの皆様に心から厚くお礼を申し上げます。

○実績＝143,950円相当／前年181,960円相当・前年比79%

●講演部門

6月11日㊋　有紗クリニックで講演をしました。
6月18日㊋　神戸シルバーカレッジで講演をしました。
6月27日㊍　2018年度活動報告書・2019年度活動計画書を発行しました。
7月5日㊎　京都造形大学で講演をしました。
8月5日㊎　東京の武蔵大学で講演をしました。
9月29日㊐　和泉市人権文化センターで講演をしました。
10月4日㊍　さたけん家・佐竹台市民ホールで出張レッスンをしました。
10月19日㊏　阪急うめだ本店で「H2Oサンタチャリティーコンサート」がありました。
11月3日㊐　信楽の蕎麦屋 山久さんのご招待に、児童養護施設の子どもたちとお伺いしました。
11月12日㊋　大阪NPOセンター「NPO・市民活動のための寄附講座」に登壇しました。
1月13日㊊　子ども支援団体LFICさんの事業のお手伝いをしました。
14日㊋　大阪市立大学大学院　都市経営研究科の授業に登壇しました。
2月15日㊏　阪急百貨店うめだ本店のイベント「土曜日のサンタ」に登壇しました。
3月　新型コロナウィルスの感染拡大を受け、ご報告する行事はありませんでした。

●ニュース部門

年12回、継続会員様・高額会員様・ボランティアの皆様・活動説明会「こどカフェ」ご参加者など約300名の方に、各月の活動をご報告するニュースメールを配信しました。2020年2月からは視覚的なHTMLメールに書式を改め、より訴求力の高いニュースメールに変更しました。

●理事会部門

5月19日㊐に第11期通常総会をしました。また、理事会は年7回開催し、延べ出席者は38名でした。

養育支援：こどもサポートホーム事業の活動報告

（個人事業）

●この1年を振り返って

2019年度を振り返ると、春休みに子どもたちと名古屋へグルメツアーに行ったことや夏休みに尾道や広島に旅行したことが思い出されます。夏祭りや花火をしたこと、ストロベリームーンを見に長居公園へ行ったこと、進路とか将来の話をしたことも懐かしく思い出されます。年末には一緒に大掃除をして、年越しそばやお雑煮・祝い膳、すき焼きを食べました。「食」はホームの最重要テーマの一つですから、こんな風に毎日毎日皆が集い、暖かなご飯が食べられる幸せに感謝しています。休みには美術館や温泉、お弁当を作り、海遊館などに出掛けました。私の人生のベストイヤーともいえる1年になりました。これまではオンかオフ、仕事か家庭といった二者択一の生き方が主流でした。しかしこれからは、仕事が遊び・仕事が家庭、2つが渾然一体となった生き方が主流になるのではと感じています。

●半径3m位で済む活動

この1年は半径3m位で済む小さな活動をしました。その代わりとても濃厚な活動となりました。昔は「できるだけ多くの社会的養護児童の支援を」のと思いがありました。しかし結局のところ、社会的養護は「親代わりの人々とその子の間でしか成立しない」と考えるようになりました。このことから里親を増やすだけでなく、その教育・養育が重要と考えています。当初の活動から次第に変わり始めました。今は小さく身を縮め、やがて大きく広がる活動になればと願います。半径3m以内は悩むことが多くて、ため息の続く毎日ではありますが、生きがいに満たされています。今、ソーシャルペタゴジー（社会における子育て）という概念が知られるようになりました。福祉と教育を融合する概念ですが、こどもサポートホームで培われてきた「家族としての、社会としての子育てのあり方」を今後は実践的に研究し、社会に普及させたいと考えています。

●こどもサポートホームは空港

こうして考えると、こどもサポートホームは空港だと思います。私たちは管制官であり、整備員です。子どもという飛行機が滑走路を無事に飛び立っていけるよう、滑走路や機体を毎日点検整備し、航路に乱気流はないか？子どもたちが幸せという目的地に無事辿り着けるか遠くから見守ります。安全が当たり前。熱い心と冷静な判断力が必要です。大変な事は一杯ありますが、そう思うと勇気が湧いてきます。2020年3月最後の日曜日、7年間育てた一番上の子がこどもサポートホームを巣立つ日が迫り、その卒業式をしました。社会に送り出すのはこれが初めてです。大学進学を勧め、教職を取ることを勧め、ようやく迎えたこの日、感謝の言葉に思わず涙が溢れ、感慨ひとしおでした。このあとまだ5人に子どもがいます。そして春にはまた新しい子が来るでしょう。一番下の子はまだ小学生。まだまだ健康であらねばなりません。

2019年度 決算報告書

（こどもサポートホーム事業別）

2019年度 決算報告書

2019年4月1日～2020年3月31日　　特定非営利活動法人子どもデザイン教室

収入の部			支出の部		
	予算	決算		予算	決算
前期繰越金	8,975,764	8,975,764	1 販売管理費		
			役員報酬	1,920,000	1,920,000
1 会費収入			給料手当	960,000	573,895
会員受取会費	3,818,000	3,458,748	法定福利費	200,000	410,076
			福利厚生費	30,000	3,000
2 事業収入			外注費	500,000	146,241
子どもデザイン基金事業	540,000	500,920	荷造運賃	2,000	0
			広告宣伝費	0	21,200
3 補助金収入			会議費	5,000	4,069
補助金・助成金	0	685,290	旅費交通費	100,000	119,470
			通信費	260,000	216,526
4 寄付金収入			消耗品費	920,000	441,894
寄付金	2,545,000	1,513,241	修繕費	0	6,050
			水道光熱費	150,000	131,782
			新聞図書費	60,000	36,634
			諸会費	3,000	8,850
			支払手数料	120,000	100,098
			地代家賃	972,000	981,000
			賃借料	30,000	8,000
			保険料	24,000	37,910
			租税公課	50,000	70,200
			支払報酬料	0	208,200
			支援基金費	260,000	90,000
			寄付金	0	36,000
			減価償却費	320,000	320,261
			交際費	20,000	0
事業収入合計	6,903,000	6,158,199	販売管理費合計	6,906,000	5,891,356
5 営業外収益			2 営業外費用		
雑収入	200,000	16,538			
受取利息	0	55	支払利息	0	0
営業外収益合計	200,000	16,593	営業外費用合計	0	0
			当期純損益金額	197,000	283,436
			次期繰越金	9,172,764	9,259,200

上記のとおり相違ありません。

2020年4月30日

特定非営利活動法人子どもデザイン教室
監　　事 畑 山 佳 之

特定非営利活動法人子どもデザイン教室
代表理事 和 田 隆 博

2019年度 特定非営利活動に関わる事業会計の貸借対照表

（こどもサポートホーム事業別）

2019年度 特定非営利活動に関わる事業会計の貸借対照表

2020年3月31日現在	特定非営利活動法人子どもデザイン教室		
科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金	10,568		
当座預金	787,412		
普通預金	7,274,217	8,072,197	
未収入金	46,000	46,000	
流動資産合計		8,118,197	
2 固定資産			
建物附属設備	867,565		
工具器具備品	302,117		
固定資産合計		1,169,682	
資産合計			9,287,879
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	26,637		
預かり金	2,042		
流動負債合計		28,679	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			28,679
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産			8,975,764
当期正味財産増加額			283,436
正味財産合計			9,259,200
負債及び正味財産合計			9,287,879

2019年度 その他事業会計の貸借対照表

（こどもサポートホーム事業別）

2019年度 その他事業会計の貸借対照表

2020年3月31日現在	特定非営利活動法人子どもデザイン教室		
科　目	金　額		
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産	0		
流動資産合計		0	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産			0
当期正味財産増加額			0
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

2020年度 活動計画書

教育支援：子どもデザイン教室事業の活動計画

●計画概要

子どもデザイン教室は親と暮らせない子どもたちの自立支援を続けて14年目を向かえました。今後の大筋の戦略は、①子どもとフェイスtoフェイスの支援をする。②そこで得られる教育＋養育のメソッドを科学的に研究する。③確立されたメソッドを施設・里親・一般家庭に書籍・ネット・セミナーの形で普及する、というものです。また、将来は新型コロナウイルス後の世界として、対面レッスンのあり方の再構築やネットレッスンを全国の子どもたちに配信するなど、今まで考えてこなかった新たな活動の基軸が求められる時代になったと認識しています。

●フェイスtoフェイスの支援

2018年度までの拡大路線の反省を踏まえ、2019年度はレッスン数と受講生を減らし、レッスンの深度を深めました。これまでの講師主体のレッスンから子どもが主体的に考えるレッスンへと転換を始めました。2020年度は新型コロナウイルスの感染予防対策をした上で、この方針を継続し、従来の単に商品を制作し、販売するレッスンだけでなく、プレゼンテーションを含めたより創造的で計画的で対話的なレッスンを実施します。

●教育＋養育メソッドの研究

教育＋養育のメソッドとは「教育者は養育者の視座が必要、逆に養育者も教育者の視座が必要」というものです。それなくして自己肯定感の醸成はできないと考えています。その核となるのが対話レッスンです。心の持ち様に気付き、小さな対話を積み重ね、未来へ向かう。子どもと併走し、自立支援のあり様を提言していきます。教育機関としての子どもデザイン教室と、養育機関としてのこどもサポートホームで培われてきた「社会としての子育てのあり方」を研究していきます。そのために大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科で学術的な研究を始めます。

●書籍・ネット・セミナーでの普及

子どもデザイン教室が長年蓄積してきたカリキュラムの普及は将来の大きなテーマです。書籍化・ネット化・セミナー展開を通して、次世代や広く社会に「子どもの自己肯定感を高めるデザイン教養育の意義や効能」を啓発します。

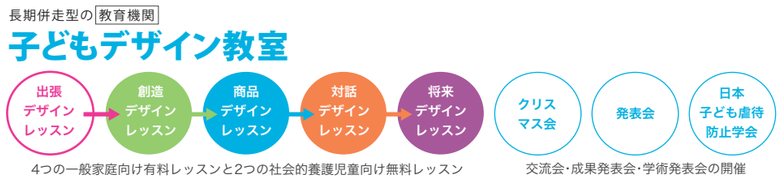
今後、子どもデザイン教室は出張レッスンや土曜レッスン、セミナーなどを中心とし、社会的養護児童のみならず自己肯定感を支援する団体へと活動の領域を広げていきます。その活動のために寄附を集め、事業収益性も高め、経費のかからない組織形態化をさらに進め、これまでの総決算に向かう時期と位置付けています。

●新型コロナウイルス感染予防対策

新型コロナウイルスの感染拡大が憂慮される中、大阪府は5月に独自の判断（大阪モデル）で休業要請を一部解除し、これに伴い新たな営業マニュアルを公開しました。今後はワクチンが普及するまで新しい生活様式に基づいてコロナ禍と共存することが求められています。そこで子どもデザイン教室ではこの大阪モデルに準拠し、6月よりレッスンを再開することにしました。

実施要項では、レッスン前日・当日に黄色・緑色が発令された場合はレッスンを実施し、レッスン前日・当日に赤色が発令された場合はレッスンを中止することにしました。また、数々の感染予防対策を実施するほか、受講生人数を振替込みの15名から10名にしました。受講時間を15分延ばすと共に人数の変動のでる振替は承らないことにしました。このように子どもたちの安全と安心を第一に考えて活動を続けてまいります。この実施要項は今期、もしくはコロナ禍の状況を鑑み、今後も全レッスンに適用する予定です。

○目標＝2,653,200円／前年3,458,748円（前年比77%）
○内訳＝
創造デザインレッスン ····1,267,200円（8,800円×16人×9ヶ月）
商品デザインレッスン ····1,267,200円（8,800円×16人×9ヶ月）
対話デザインレッスン ·····118,800円（2,200円×6人×9ヶ月）
将来デザインレッスン ·····0円
創造デザイン特別レッスン ·····0円
商品デザイン特別レッスン ·····0円



●2020年度レッスンの狙い

本年度も引き続き、年長児から大学生まで繋がる年代別・習熟度別のデザイン教育プログラム「遊び×学びレッスン」を実施します。また、社会的養護児童専用の出張レッスン・2つの特別レッスンも実施します。「遊び×学びレッスン」は、お絵かき・立体などの創造する楽しさを知る創造デザインレッスン、キャラクター商品を企画・制作・販売する商品デザインレッスン、対話力と思考力を身につける対話デザインレッスン、自分の将来をデザインする将来デザインレッスンの4つです。子どもデザイン教室は学校でも、家でも、施設でもない第3の居場所、安全秘密基地として、子どもたちの未来を照らすランプでありたいと考えています。

●創造デザインレッスン／創造デザイン特別レッスン

本レッスンは自分で考案したキャラクターを元にした絵や工作などの作品を作ります。また、すごろくや絵本の共同制作を通して、自分の創造する世界を仲間と話し合い、完成させる力を学びます。自分の考えを創作活動を通して言葉にして相手に伝えるを学びます。2021年3月20日㊏に体験発表会をします。

○日程＝一般レッスン：毎週土曜日9:00〜10:15・10:30〜11:45（各1時間15分・月4回）／
特別レッスン：偶数月第3土曜日14:30〜16:30（社会的養護児童専用）

創造デザイン特別レッスンは、発表会準備のため2021年1月から変則スケジュールでレッスンをします。詳しくは18ページのカレンダーをご覧ください。

○料金＝月会費8,800円（税込）／年会費3,000円（社会的養護児童は年会費のみ）
○受講の目安＝年長児・小学生
○募集人員＝1回10名（振替なし）

●商品デザインレッスン／商品デザイン特別レッスン

本レッスンの前半は自分のキャラクターをモチーフにして、葉書・ピンバッジ・お人形・アクセサリーなどを作ります。後半は子どもたちの発想でオリジナル商品の企画・制作をします。また、プレゼンなどの機会を増やし、対話する力を育てます。前年度は新型コロナウイルスの影響で販売発表会ができなかったため、プチ販売会やネット販売などを企画しています。2021年3月21日㊐に販売発表会をします。

○日程＝一般レッスン：毎週木曜日17:30〜18:45・毎週土曜日12:00〜13:15（各1時間15分・月4回）／
特別レッスン：奇数月第3土曜日14:30〜16:30（社会的養護児童専用）

商品デザイン特別レッスンは発表会準備のため2021年1月から変則スケジュールで回数を増やしてレッスンします。詳しくは18ページのカレンダーをご覧ください。

○料金＝月会費8,800円（税込）／年会費3,000円（社会的養護児童は年会費のみ）
○受講の目安＝小学生・中学生
○募集人員＝1回10名（振替なし）

●対話デザインレッスン

相手に「なるほど」と思われる論理的な話し力をマスターすることで、困難を乗り越える力に変え、自己肯定感を高める対話デザインレッスン。今年度は11の接続詞「なるほど語」を使って繰り返し繰り返しロールプレイングする対話デザインレッスンと、自分の意見を形成する思考デザインレッスンを隔週で展開します。今年も大阪府立大学の伊藤嘉余子先生、今宮工科高校の井上翔一先生、藤井寺支援学校の藤井健志先生のご協力で開催します。2021年3月14日㊐に参加発表会をします。

○日程＝第2・第4土曜日17：30〜19：30（2時間・月2回）

第4週の5月〜10月は思考デザインレッスン、11月・1月・2月は発表会の準備をします。12月はクリスマス会、3月は発表会の為、第4週のレッスンはありません。
詳しくは18ページのカレンダーをご覧ください。

○料金＝月会費2,200円（税込）／年会費3,000円（社会的養護児童は年会費のみ）
○特典＝商品デザインレッスン生は月会費1,100円（税込／2020年度のみ）
○受講の目安＝中学生・高校生
○募集人員＝10名（振替なし）

●将来デザインレッスン

自立後を幸せに生きる力を身につけるために、自分の将来が設計できる「自分デザイナー」になるレッスンです。自由時間に作品作りもできます。各レッスン生の実情に合わせてオーダーメイドのレッスンを提供します。

○日程＝相談の上随時開催（1時間・月1回）
○料金＝月会費2,200円（税込）／年会費3,000円（社会的養護児童は年会費のみ）
○受講の目安＝高校生・大学生
○募集人員＝若干名（振替なし）

●クリスマス会「こどパーティ」を開催します。

12月20日㊐、南田辺会館 老人憩いの家でクリスマス会「こどパーティ」を開催します。画用紙を折って高さを競う「オオ！まサカタワー」、描いた絵を当て合う「生きもの探し」、手作りプレゼントを交換する「名前ビンゴ」など盛りだくさんの内容です。

●発表会「こどランド」を開催します。

2020年度を締めくくる発表会「こどランド」を南田辺会館 老人憩いの家で開催します。創造デザインレッスンは2021年3月20日㊏に体験発表会を開催します。商品デザインレッスンは2021年3月21日㊐に販売発表会を開催します。対話デザインレッスンは2021年3月14日㊐に参加発表会を開催します。

●日本子ども虐待防止学会で発表会をします。

11月28日㊏・29日㊐開催の「日本子ども虐待防止学会 第26回学術集会いしかわ金沢大会」で対話デザインレッスンの発表会をします。2018年度に引き続き3回目の発表で、今回は思考デザインレッスンの成果を発表します。

2020年度 受講日のご案内

凡　例
創造レッスン＝土曜日○□●■
商品レッスン＝木曜日○□／土曜日○□●■
対話レッスン＝土曜日●■
創造特別レッスン・商品特別レッスン・出張レッスンは
カレンダー内に表記
各レッスンごとの発表会・クリスマス会は全員参加

4

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9 対話のみWeb開催
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 対話のみWeb開催
24	25	26	27	28	29	30
31						

6

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6 カフェ
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 創造特別
21	22	23	24	25	26	27
出張 28	29	30				

7

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4 理事会
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18 商品特別
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1 カフェ
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22 創造特別
23	24	25	26	27	28	29
出張 30	31					

9

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5 理事会
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 商品特別
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17 創造特別
18	19	20	21	22	23	24 カフェ
出張 25	26	27	28	29	30	31

11

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7 理事会
常照園 8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21 商品特別
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5 カフェ
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
クリスマス会 20	21	22	23	24	25	26 創造特別
27	28	29	30	31		

1

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9 理事会
10	11	12	13	14	15	16 商品特別
17	18	19	20	21	22	23 創造特別
24	25	26	27	28	29	30 商品特別
31						

2

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6 カフェ
7	8	9	10	11	12	13 商品特別
14	15	16	17	18	19	20 創造特別
21	22	23	24	25	26	27 商品特別
出張 28						

3

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6 理事会
7	8	9	10	11	12	13 商品特別
対話発表会 14	15	16	17	18	19	20 創造発表会 出張発表会
商品発表会 21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

自立支援：子どもデザイン基金事業の活動計画

●計画概要

子どもデザイン基金事業の柱の一つは、企業・団体と共同して、親と暮らせない子どもたちの自立基金と学習基金を創出する「こどキャラ」事業です。2020年度も様々な企業・団体様と共同して社会体験型福祉事業や児童養護施設訪問を実施します。

もう一つの柱は、寄付金・寄贈品を集めるファンドレイジング事業です。SNSによる情報発信やイベント・講演の開催、活動説明会「こどカフェ」を隔月で実施し、賛助会員「キッズサポーター」を増やし、共感の輪を広げます。

●活動説明会「こどカフェ」を開催します。

子どもデザイン教室において活動説明会「こどカフェ」を開催します。私たちの取り組みの意義や方法、親と暮らせない子どもたちの今を知って頂く説明会です。すでに2020年度の年会費をお支払いの方や継続会員様は無料です。この機会を通じて、毎月ご支援頂ける継続会員様を増やしていく予定です。

○日時＝偶数月第1土曜日（10月のみ第4土曜日）14：30〜16：30
○目標＝10人（年5回×各2人）／前年17名様・前年比59%
○参加費＝3,000円以上（キッズサポーター会費・寄付金として）

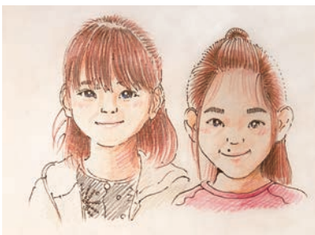
●福祉型キャラクタービジネス「こどキャラ」を実施します。

「こどキャラ」とは、親と暮らせない子どもたちとプロのデザイナーが共同制作したキャラクターイラストやシンボルマークです。ちょっとくずれたユニークさが微笑みを誘います。注目率が高く、社会的養護児童の問題啓発に繋がります。2020年度も様々な企業・団体様と共同の予定です。また、個人の方にはユニークなキャラクターが認知度を高め、広告・広報効果の高い「こどキャラ名刺」を販売します。

○目標＝500,000円／前年500,920円（前年比100%）
○内訳＝
自立基金 ····120,000円（24%）
学習基金 ····365,000円（75%）
必要経費 ·····15,000円（1%）

●まこと屋さんとラーメンと似顔絵で笑顔を届ける「笑顔一丁」を開催します。

京阪神と台湾でラーメンレストランチェーン店 まこと屋を展開するマコトフードサービス様と共同で児童養護施設を巡り、おいしいラーメンと似顔絵ボランティアによる似顔絵コーナーをご提供します。2020年度は11月8日㈰、児童養護施設の常照園で開催の予定です。ご希望の児童養護施設様は遠慮なくお声掛けください。



●ご寄付部門

ホームページから自動継続の寄付システムを始め、企業・団体様、個人の方々から広くご寄付を集め、子どもたちの笑顔に変えたいと考えています。これからもご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○目標＝2,503,000円／前年1,513,241円（前年比165%）
○区分＝個人146人・法人11社／前年個人130人・前年法人12社（前年合計比111%）
○内訳＝
正会員費 ·····13,000円（13人）
キッズサポーター会費（受講会員）·····210,000円（70人）
キッズサポーター会費（一般会員）·····200,000円（50人）
キッズサポーター会費（特別会員）·····1,000,000円（1人）
キッズサポーター会費（個人継続会員）····360,000円（15人）
キッズサポーター会費（法人継続会員）····220,000円（1社）
法人ご寄付 ·····500,000円（10社）

●補助金・助成金部門

コロナウイルス感染拡大に伴う中小企業庁の持続化給付金を利用し、受講料減額や固定費の支出に充当し、事業の持続化を計ります。また、今後予想される学校園の土曜日授業実施に伴う受講生減少やWebレッスン実施、カリキュラムなど、根本的な事業再構築の機会と捉えます。

○給付金＝2,000,000円

●ご寄贈部門

フードバンク大阪様からの食材を始め、全国の皆さんから要らなくなった画材の数々をご寄贈頂きます。皆様のお志が子どもたちの笑顔に結実します。

○目標＝150,000円相当／前年143,950円相当（前年比104%）

●広報部門

FacebookなどのSNSやホームページを活用して情報を発信し、広報・啓発活動を行います。

●講演部門

年6回程度で講演活動を行い、親と暮らせない子どもたちの問題や子どもデザイン教室の取り組みを講演します。

●ニュース部門

年12回、活動説明会「こどカフェ」ご参加者様・ご寄付頂いた賛助会員「キッズサポーター」様・継続会員様・ボランティア様・ご協賛企業様など約300名の皆様に月ごとの活動報告としてニュースメールを配信します。

●理事会部門

奇数月第1土曜日、子どもデザイン教室にて理事会を開催します。2020年度はレッスンの開発・ホームページ・企業連携・ネット化の各部会に分かれ、より実効性のある理事会にする予定です。

養育支援：こどもサポートホーム事業の活動計画

（個人事業）

●コロナ禍の日々

本稿を書き始めた2020年4月頃は新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、春だというのに気持ちが晴れませんでした。かつて経験したことのない恐怖を感じ、初動の遅れからこの船は沈没船になるかもしれない、そんな思いでいました。しかし、そんな中でも小さな子どもたちとはのどかでした。外出自粛で毎日が日曜日になり、たまに公園へ散歩に出掛けると、どんなに深刻でも空は青く、風は爽やかでした。皆と寄り添ってご飯を食べられる幸せを噛み締めていました。

●大学院での対話の研究

こどもサポートホームはこの秋11月に設立3年目を向かえます。毎日毎日現れる様々な課題に自問自答を繰り返し、ようやくどうあるべきかが見え始めています。そこで、私は2020年春から大阪府立大学大学院で児童福祉の研究を始めることにしました。テーマは「社会的養護児童の自己表明を改善する対話デザインの開発」です。日々の暮らしの中で起こる様々な課題を改善する対話のあり方を開発しようと思います。

●国語＋構造化＋遊びと学び化

課題はそれを課題と捉える人と人、あるいは自分との間に発生します。それを媒介するには対話です。しかし、対話は個々の歴史・文化・思考、さらにはその時の感情、相手との関係性によって様々に変化しますから、複雑な改善法では即座に課題を改善することはできません。

昨今、子どもの意見表明（アドボカシー）を聞く機運が高まっています。しかし、子どもはその場や相手によって意見が言えなかったり、そもそも自分が何を考えているのかが、自分でも分からなかったりすることがあります。

そこで、子どもが簡便に自分を理解し、相手を理解するための学習モデルを開発します。それは、子どもに最も親しまれる教育体系である国語の機能と、経営の現場で活用される構造化（共通して用いられる問題解決の枠組み）の機能を子どもに使いやすいように遊び化や学び化するというものです。

●社会への普及

春に大学院の試験があり、その後に高校生の女の子と二人で風月のモダン焼きを食べました。この子とは色々なことがあってしんどい思いをしたとき、こんな風にまた一緒にご飯が食べられたらいいなと願っていたものですから、本当に嬉しかったです。ここに至るまでには様々な対話がありました。里親はしんどいこともたくさんありますが、こんなささやかなご褒美を神様は用意してくれていました。課題はまた何度も何度も繰り返し訪れるでしょう。しかし、どの子にも正面から向き合い、大切に育てていきたいとこのとき改めて思いました。

自立支援の 養育機関

こどもサポートホーム（個人事業）

ファミリーホーム → 対話デザイン研究 → 書籍化セミナー

社会的養護の実践・研究・啓発

2020年度 活動予算書

（こどもサポートホーム事業別）

2020年度 活動予算書

2020年4月1日～2021年3月31日　　特定非営利活動法人子どもデザイン教室

収入の部			支出の部		
	決算	予算		決算	予算
前期繰越金	9,259,200	9,259,200	1 販売管理費		
			役員報酬	1,920,000	1,920,000
1 会費収入			給料手当	573,895	574,000
会員受取会費	3,458,748	2,653,200	法定福利費	410,076	410,000
			福利厚生費	3,000	3,000
2 事業収入			外注費	146,241	146,000
子どもデザイン基金事業	500,920	500,000	荷造運賃	0	0
			広告宣伝費	21,200	21,000
3 補助金収入			会議費	4,069	4,000
補助金・助成金	685,290	2,000,000	旅費交通費	119,470	119,000
			通信費	216,526	217,000
4 寄付金収入			消耗品費	441,894	442,000
寄付金	1,513,241	2,503,000	修繕費	6,050	6000
			水道光熱費	131,782	132,000
			新聞図書費	36,634	37,000
			諸会費	8,850	9,000
			支払手数料	100,098	100,000
			地代家賃	981,000	981,000
			賃借料	8,000	8,000
			保険料	37,910	38,000
			租税公課	70,200	70,000
			支払報酬料	208,200	208,000
			支援基金費	90,000	120,000
			寄付金	36,000	36,000
			減価償却費	320,261	320,000
			交際費	0	0
事業収入合計	6,158,199	7,656,200	販売管理費合計	5,891,356	5,921,000
5 営業外収益			2 営業外費用		
雑収入	16,538	200,000	雑支出	0	200,000
受取利息	55	0	支払利息	0	0
営業外収益合計	16,593	200,000	営業外費用合計	0	200,000
			当期純損益金額	283,436	1,735,200
			次期繰越金	9,259,200	10,994,400

上記のとおり相違ありません。

2020年4月30日

特定非営利活動法人子どもデザイン教室
監　　事 畑山佳之

特定非営利活動法人子どもデザイン教室
代表理事 和田隆博